

Full Speed

2022 1Q

2022年4月期 第1四半期
株式会社フルスピード 決算説明資料

Financial Results Full Speed Inc.
September 10th 2021



業績発表

	01 エグゼクティブ・サマリー	Executive Summary	3
	02 事業進捗	Topics	10

参考資料

	03 今後の展開コンセプト	Future Business Development	18
	04 フルスピード社 会社概要	About Full Speed Group	31
	05 サービス紹介	Our Service	36



エグゼクティブ サマリー

Executive Summary

☑ コロナ禍による顧客予算抑制の影響が続くが、全体ではコロナ前の水準に回復

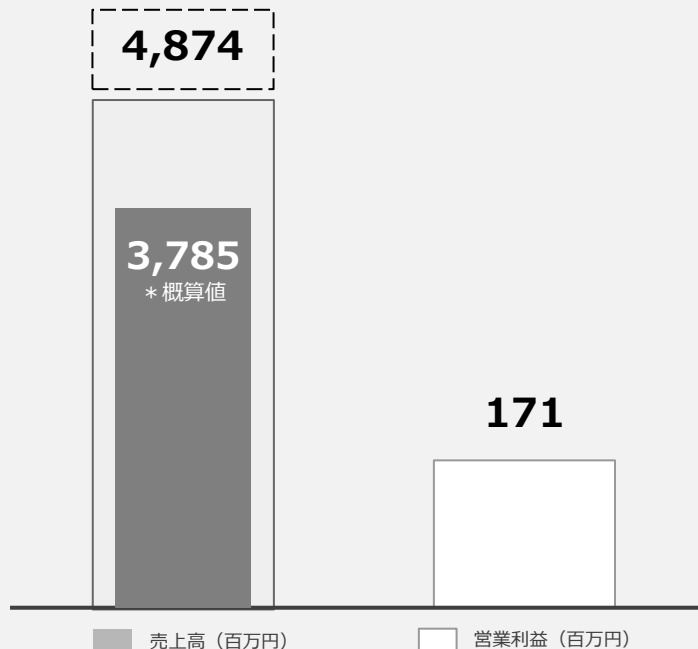
└ 収益認識基準適用後 売上高) **3,902百万円** (前年比+3.1%)*参考) 収益認識基準適用前 売上高) **4,971百万円** (前年比+2.0%)

☑ 売上増加に伴う粗利益増、及び社内DX推進に伴う販管費抑制により増益

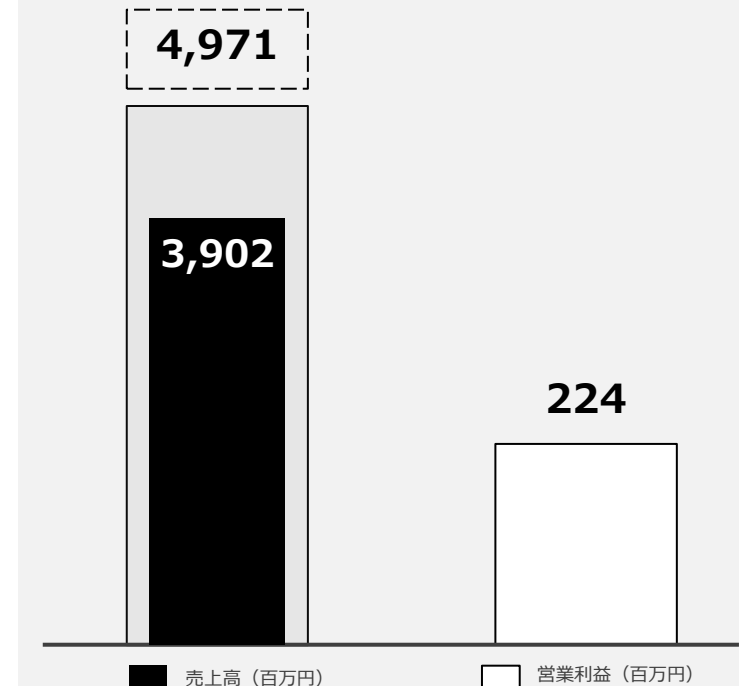
└ 営業利益) **224百万円** (前年比+31.0%)

収益認識基準適用前

FY2021.1Q 実績



FY2022.1Q 実績



☑ **新型コロナウイルスによる急減期から脱却し、総じて回復傾向**

- └ 巣ごもり消費などのジャンルやDX関連等は引き続き需要増加
- └ 人材、不動産などコロナ影響を受けていた領域が回復
- ＊政府による外出自粛要請等により店舗型広告は先行き不透明

業績見通し

ソーシャル マーケティング (インターネット マーケティングセグメント)	■地方を中心としたDX需要増加	
	■ヘルスケア（美容関連等）の需要回復・増加	
パフォーマンス マーケティング (アドテクセグメント)	■巣ごもり消費・金融・人材・不動産関連の広告需要の増加	
	■店舗型広告需要の見通しは不透明感が残る	
M&A・資本業務提携	■積極的な投資の継続（DX・インフルエンサー）	
その他	■組織体制のDX化に伴う戦略的投資 （オンライン化・ペーパーレス化・在宅勤務に伴う投資）	

☑ 連結売上高（実績）

アドテクノロジー事業のコロナ禍から段階的回復により、順調進捗

☑ 連結営業利益（実績）

新規事業への投資実行の一部繰り延べにより、期初計画比で順調進捗

段階損益

科目	通期業績予想 (2021.6.11公表)		1Q実績		達成率
売上高 * 収益認識基準適用後	15,400	百万円	3,902	百万円	25.3%
営業利益	640	百万円	224	百万円	35.1%
経常利益	620	百万円	226	百万円	36.6%
親会社株主に帰属する 当期純利益	400	百万円	170	百万円	42.5%

※収益認識基準適用前：参考値

売上高 * 収益認識基準適用前	20,800	百万円	4,971	百万円	23.9%
--------------------	--------	-----	-------	-----	-------

インターネット
マーケティング

顧客の入れ替わりによる影響を受け、
小幅に減収

▲14百万円（前年比 ▲1.6%）

アドテクノロジー

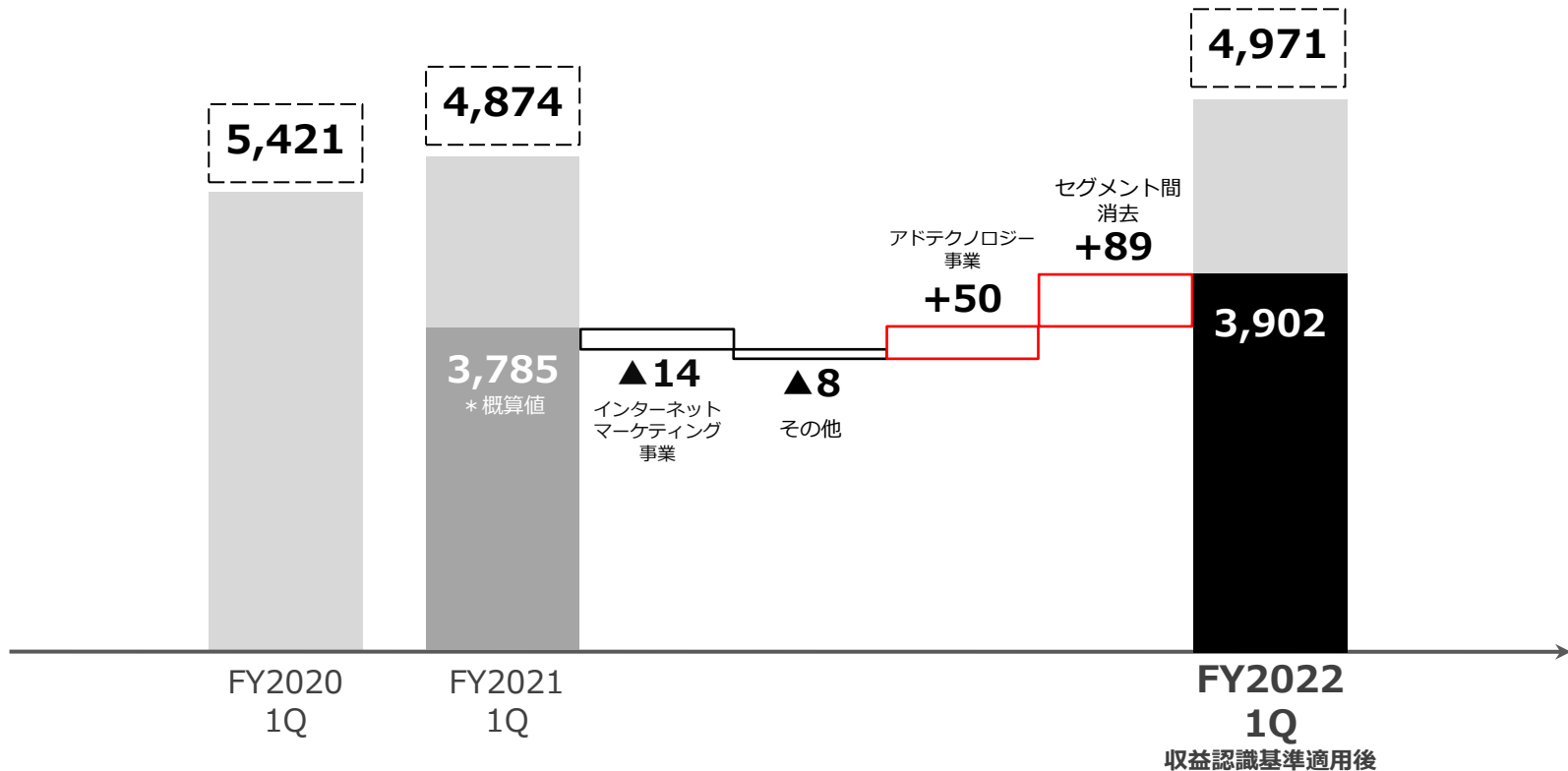
一部領域（人材/不動産）における
コロナ禍からの段階的回復が寄与

+50百万円（前年比 +1.5%）

売上高差異（前年比較）

（単位：百万円）

収益認識基準適用前

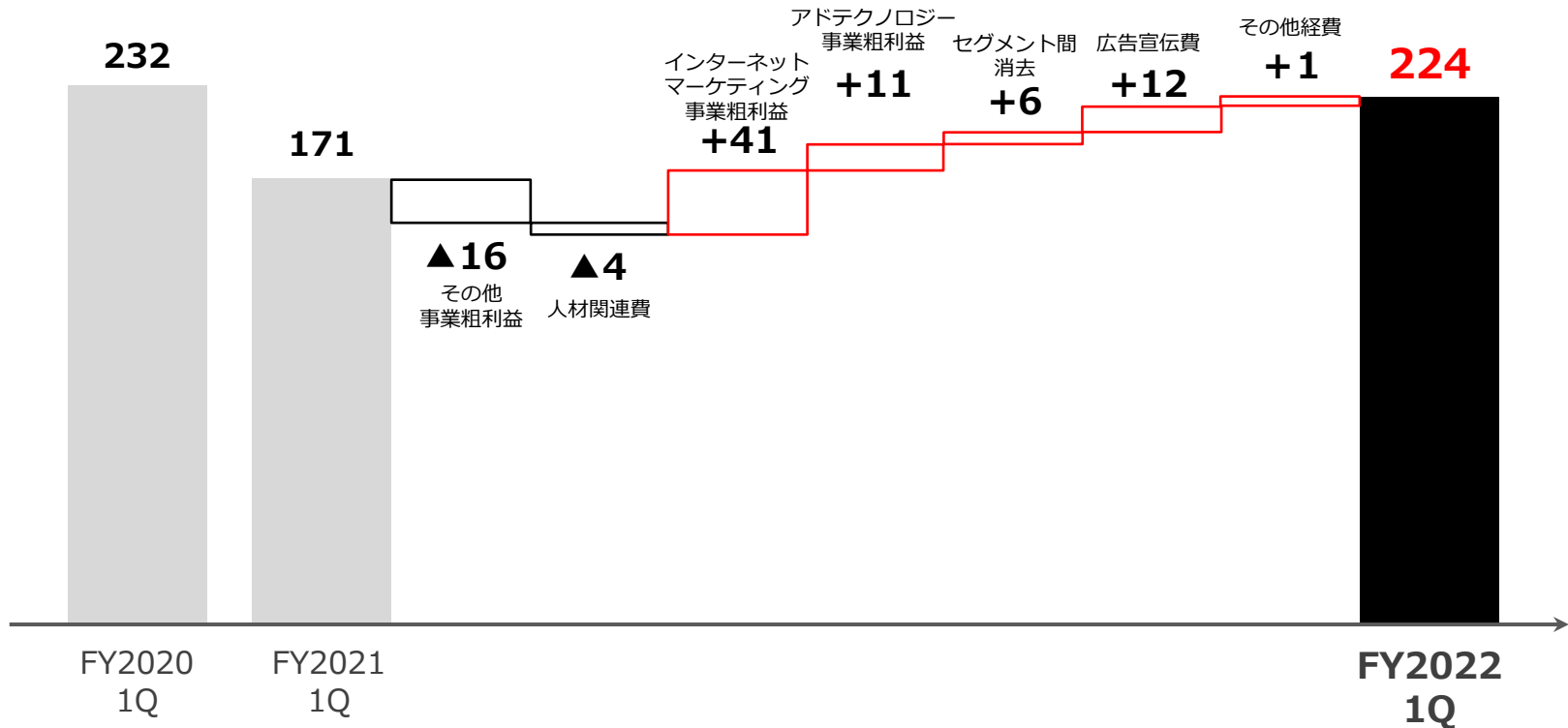


粗利益

継続率の高いソーシャルメディアコンサルティングの堅調、およびアドテクノロジー事業の段階的回復により前年比増加

営業利益差異（前年比較）

（単位：百万円）

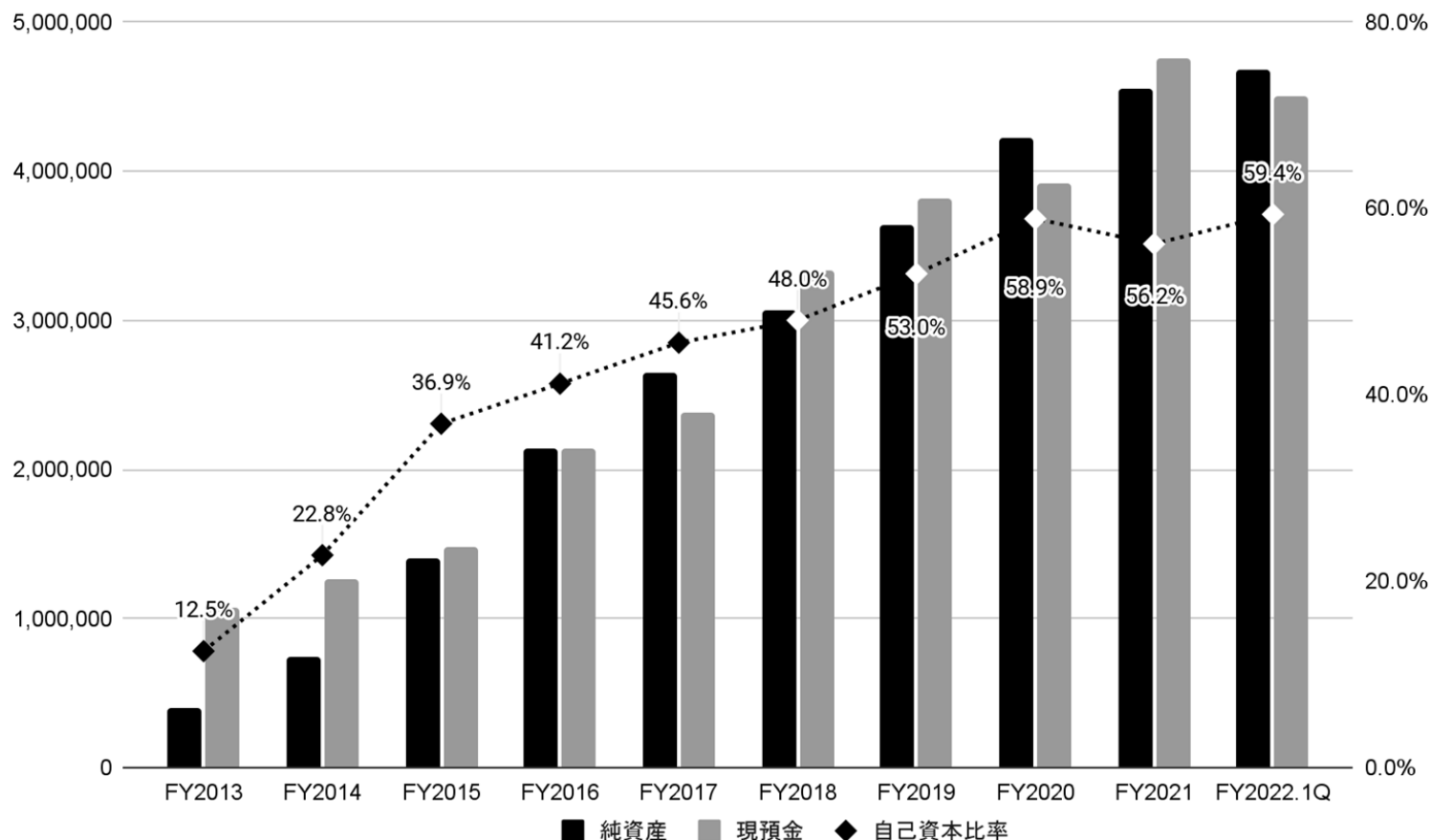


☑ 財務基盤の安定：自己資本比率 59.4% 現預金 45億円 純資産 46億円

安定した財務基盤を活用し、積極的な投資および外部アライアンスの推進を継続

純資産・自己資本比率

(単位：千円)





事業進捗

Topics

グループ今期方針

長期的な成長を視野に

外部環境の変化に適応した事業アップデートにフォーカス

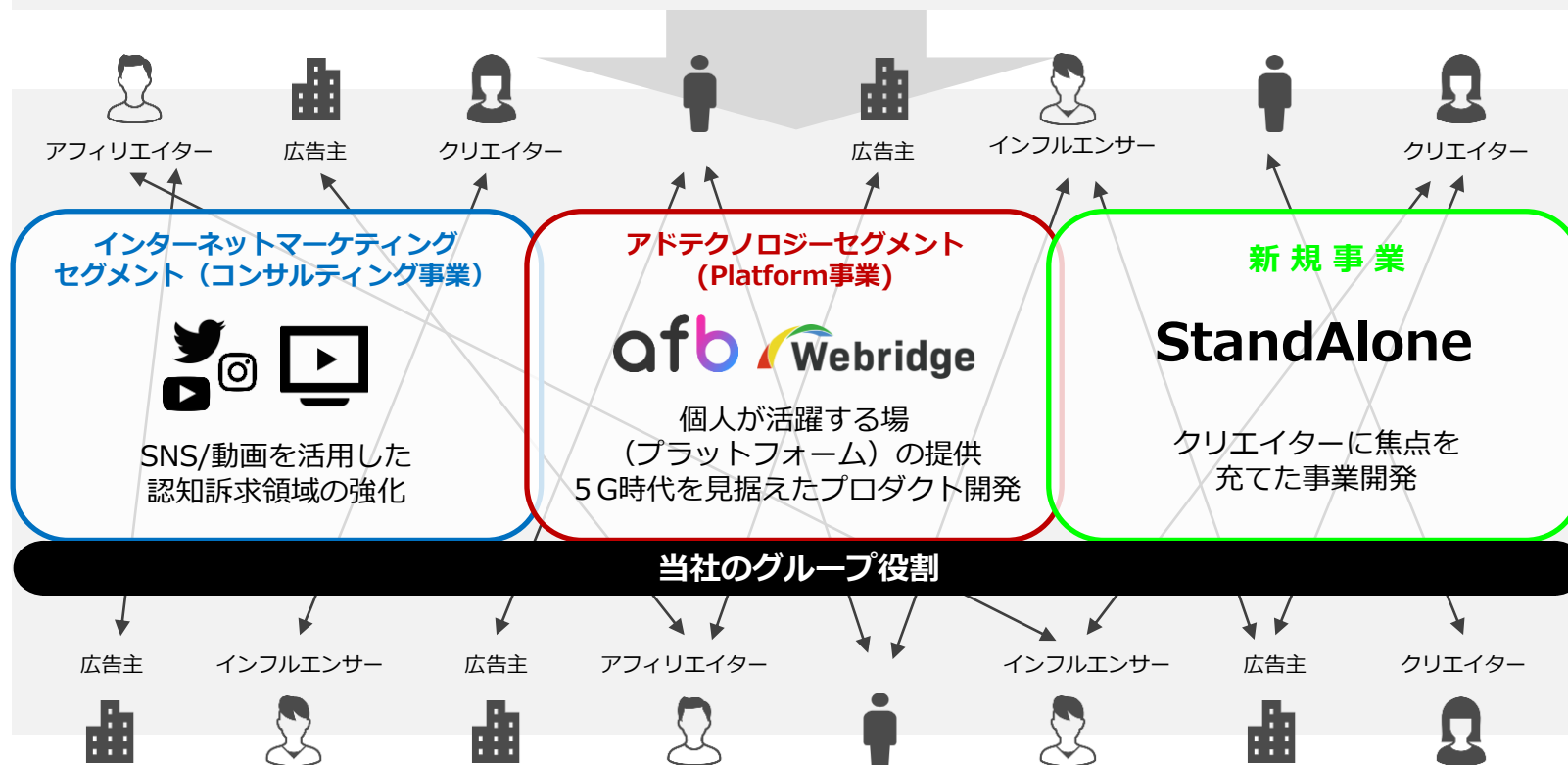
誰もが情報を発信できる時代「知の生産革命」の到来

外部環境

5 G技術の普及
Marketing 4.0 の浸透
クリエイターエコノミーの活発化

これから起こる変化

- ▶ 社会全体のDX（デジタルトランスフォーメーション）が更に進んでいく
- ▶ 個人の自己実現に主眼を置き、ファンを生み出すマーケティングが主流となる
- ▶ 個人の知識やコンテンツの価値の最大化が求められる

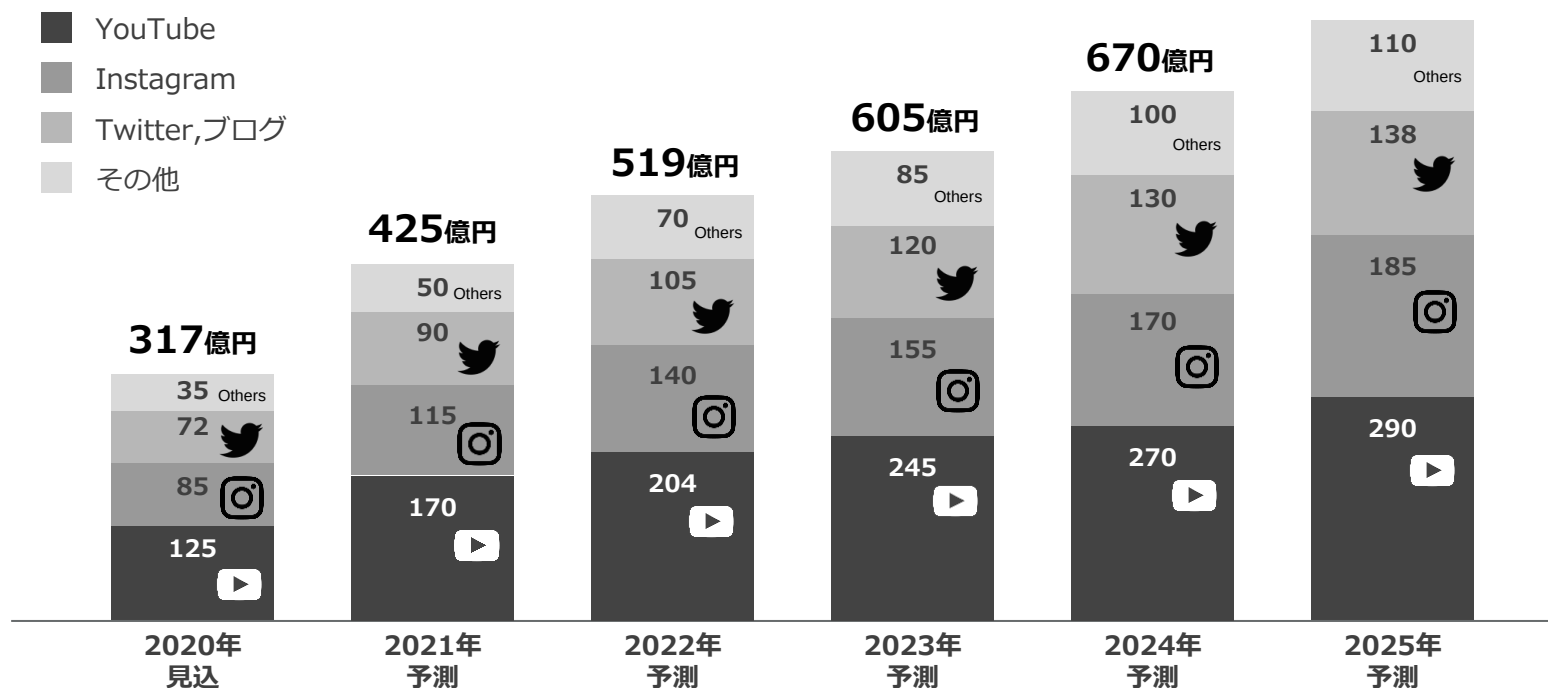


クリエイターエコノミー環境の拡大を背景に、 インフルエンサーマーケティング市場も継続的拡大が見込まれる

メディアプラットフォームの拡大やコロナ禍によるオンライン取引の増加を契機に、クリエイターエコノミーは急速に拡大しており、クリエイターエコノミーの総市場規模は約1,042億ドルと推定されている。※1

インフルエンサーマーケティング市場規模統計（単位：億円）※2

723億円



※1 2021年5月時点。出典：NeoReach Social Intelligence API社、Influencer Marketing Hub社の共同調査

※2 出典：サイバー・バズ／デジタルインファクト調べ

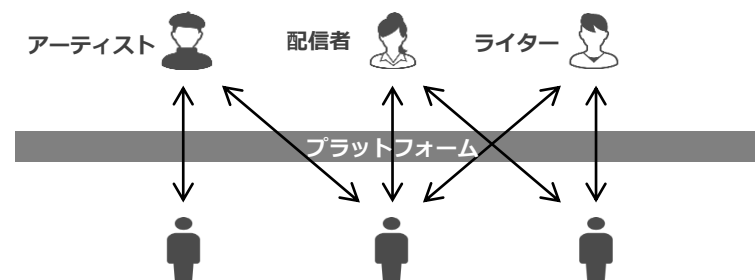
Instagrammer、YouTuber等のクリエイターとの本格化連携

└ 盛り上がるクリエイターエコノミーを背景に、
クリエイターニーズの高いマネタイズソリューションの提供を実現

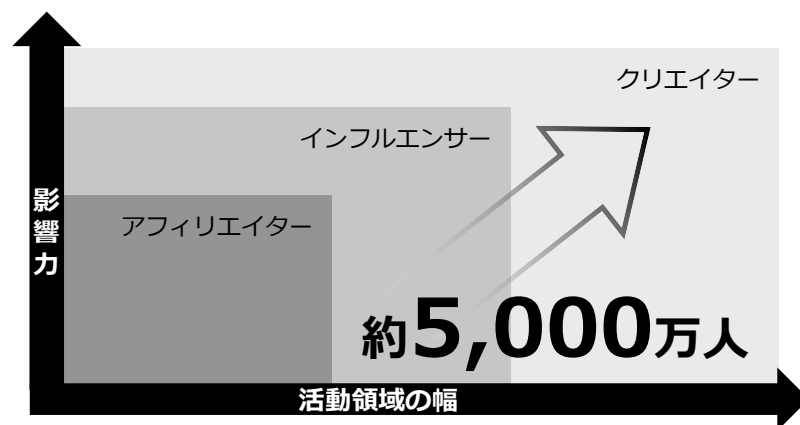
2021年6月16日 リリース



■ クリエイターエコノミーとは



アーティスト、配信者、ライターなど創作活動を営む個人が組織などを介さずにマネタイズすることで形成される経済圏を指す。



■ 世界のクリエイター人口の増加

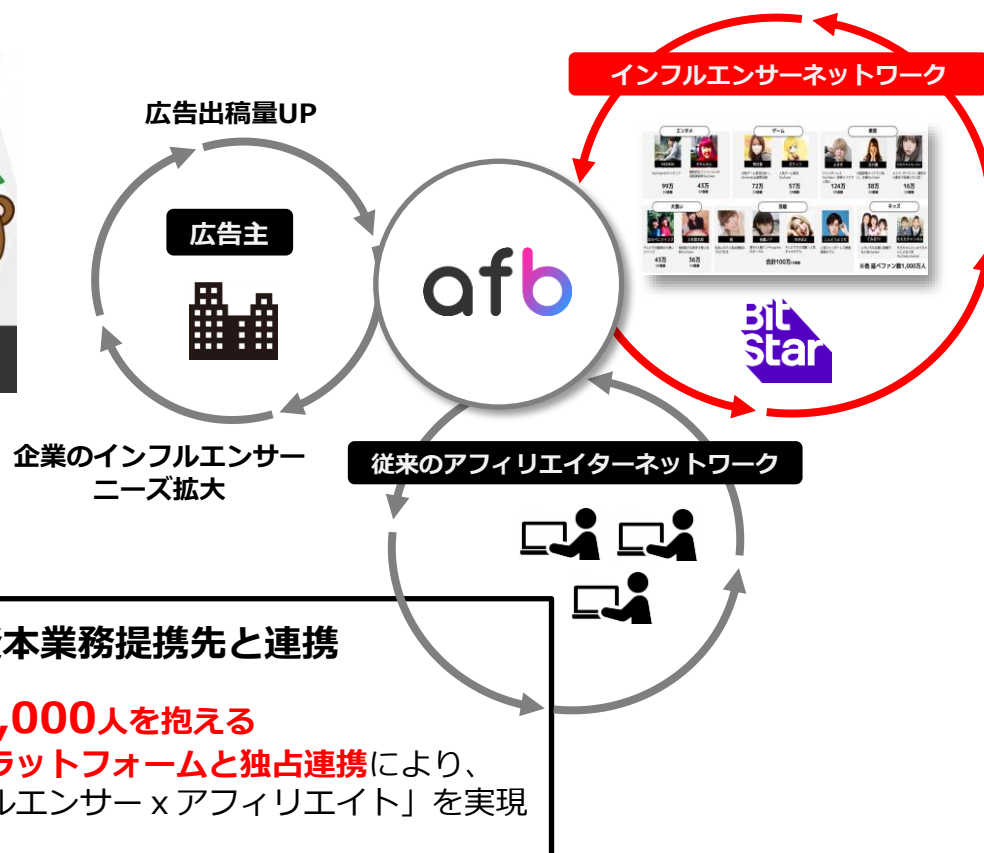
世界のクリエイター人口はInstagramやYoutubeをはじめとしたプラットフォームを中心に、プロ・アマチュアを含め**5,000万人**と推測されている。※1

※1 出典：SignalFire社

afb x BitStar『BitStar Network』を正式リリース

- 盛り上がるクリエイターエコノミー領域の積極的展開のため、資本業務提携先BitStarとの共同事業展開を実現

2021年5月18日 リリース



- ✓ 不正出稿の監視ロボット「パトリス」
- ✓ YMAA認証マーク（薬機法医療法遵守広告代理店認証）を取得

パトリス。



フルスピード
2021年7月14日 リリース



フォーイット
2021年7月7日 リリース

パトリスとは

リスティング広告において広告主が禁止する商標キーワードに対し、第三者（アフィリエイトパートナー・競合他社）がGoogleやYahoo!などに不正出稿しているサイトを検知するマーケティング支援サービス。

- ①全ての主要ASPに対応
- ②24時間での監視体制
- ③不正出稿確認時は画面キャプチャ等のエビデンスを自動取得

YMAA認証マークとは

薬機法、医療広告ガイドラインの知識を習得したことを評価し、その旨を示すYMAAマークを付与し、事業活動に関してYMAAマークの使用を認める制度

KTAA認証マークとは

景品表示法・特定商取引法の知識を習得したことを評価し、その旨を示すKTAAマークを付与し、事業活動に関してKTAAマークの使用を認める制度

※フルスピードは、1企業に10名以上のYMAA認証資格者が在籍する“団体”認証マークを取得

その他の当社グループでの取り組み



法令情報を発信する
専門サイトの運営



法令に関するセミナー
定期実施



社内で広告業界クリーン化
対策グループを発足

M&Aプラットフォーム「UREBA」の事業拡大を推進

- └ クリエイターが運営するメディアの売買に強みを有しながら、
M&Aコンサルティング機能を強化し、株式譲渡へ領域を拡大中

UREBA

UREBAとは

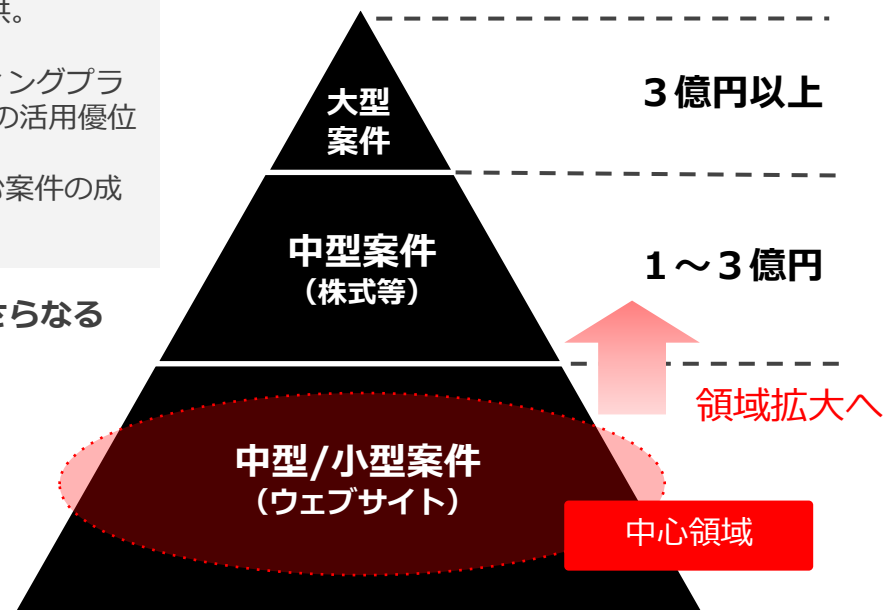
アフィリエイト、ブロガーなどの個人クリエイターまたは法人が所有するウェブサイトを他の個人または企業に売買するためのマッチングプラットフォーム。

一部案件においてはM&A仲介支援ソリューションを提供。

2020年7月の事業譲受以降、パフォーマンスマーケティングプラットフォーム「afb」との連携など、グループリソースの活用優位性を活かし成約件数を上積み中。

また、ウェブサイトの売買に留まらず、株式譲渡を含む案件の成約も達成。

今後は**株式等の中型案件にも注力**し、事業領域のさらなる拡大を目指す



Appendix



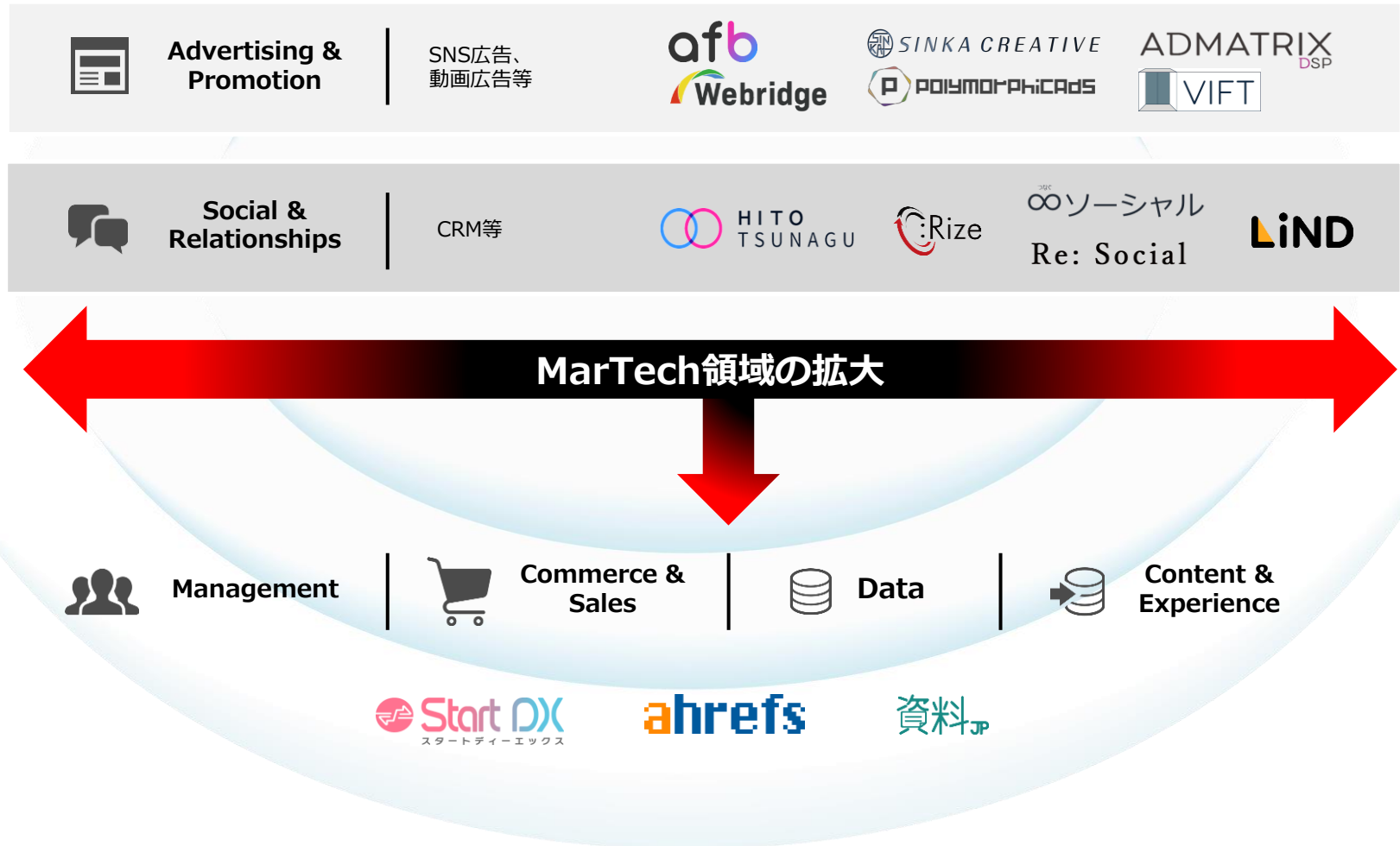
今後の 展開コンセプト

Future Business Development

テクノロジー & マーケティングカンパニー **MarTechカンパニー** へ

データxテクノロジーを活用した自社開発のプロダクト・サービス

L MarTechコンポーネントに対応した事業開発の戦略的実行



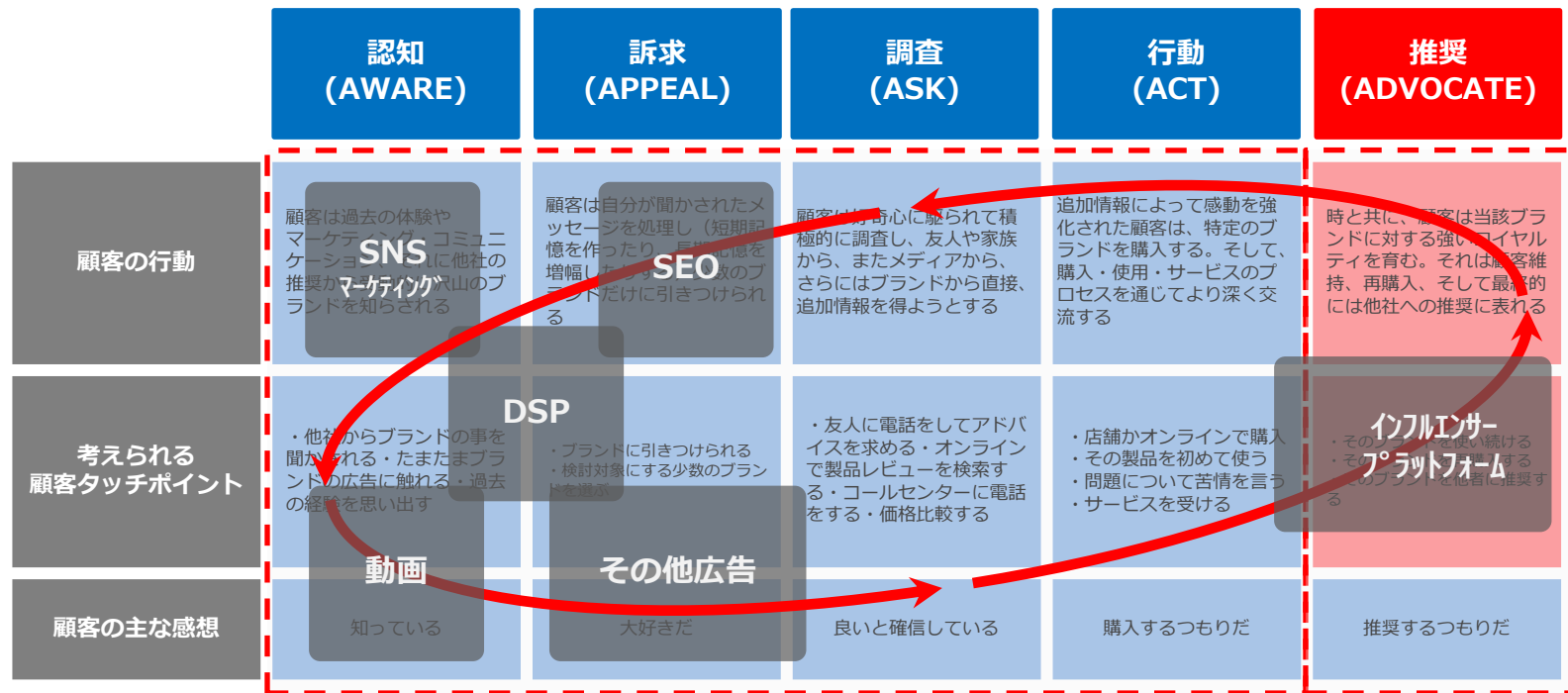
出典：Marketing Technology Landscape 2020

既存事業のオーガニック成長に加えて、
特定プラットフォーム（GAFA等）の外で収益化できる事業構築を目指す

インフルエンサー

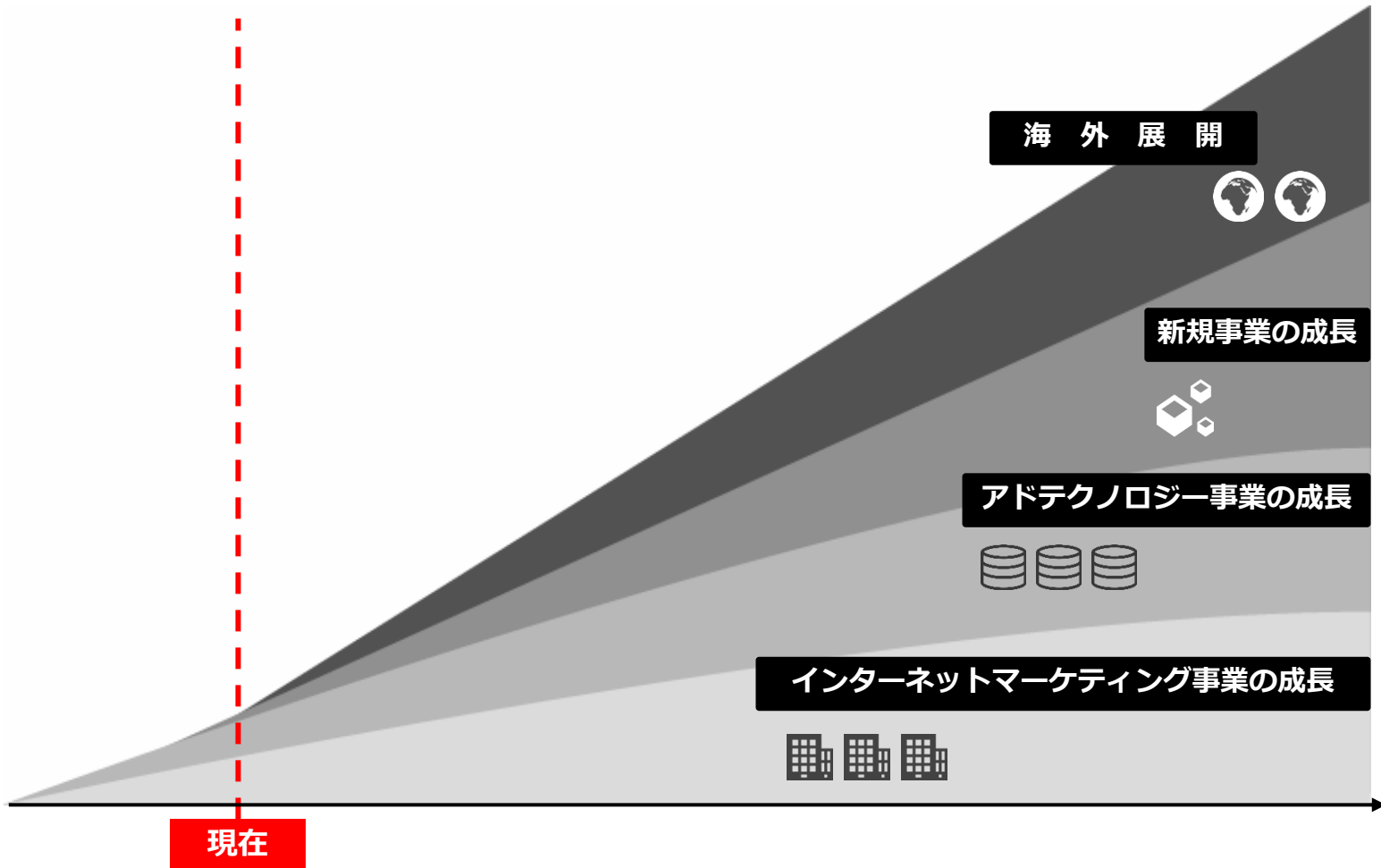
新しい時代の消費者接点として、**個人（インフルエンサー）に注力**

マーケティング4.0

5G環境に適応した新サービスの開発・運用の実行


出典：フィリップ・コトラー、ヘルマウン・カルタジャヤ、イワン・セティアワン、
恩蔵 直人、藤井 清美『コトラーのマーケティング4.0 スマートフォン時代の究極法則』より

100億円規模になった既存事業は更なる成長を目指しつつ、成長市場と見込む新規領域&グローバル展開での事業開発、新たな収益事業を創造する





パフォーマンスマーケティング事業
(アドテクノロジーセグメント)

Performance Marketing

パフォーマンスマーケティング・プラットフォームの価値向上による事業拡大

└ 外部サービスやグループアセットとの積極的な連携、海外展開ニーズの対応など

戦略

✓ 資本業務提携による独占アライアンス
を通じたプラットフォーム価値の向上

✓ ASEAN展開による
プラットフォーム価値の向上

媒体



広告主



外部連携企業（国内）

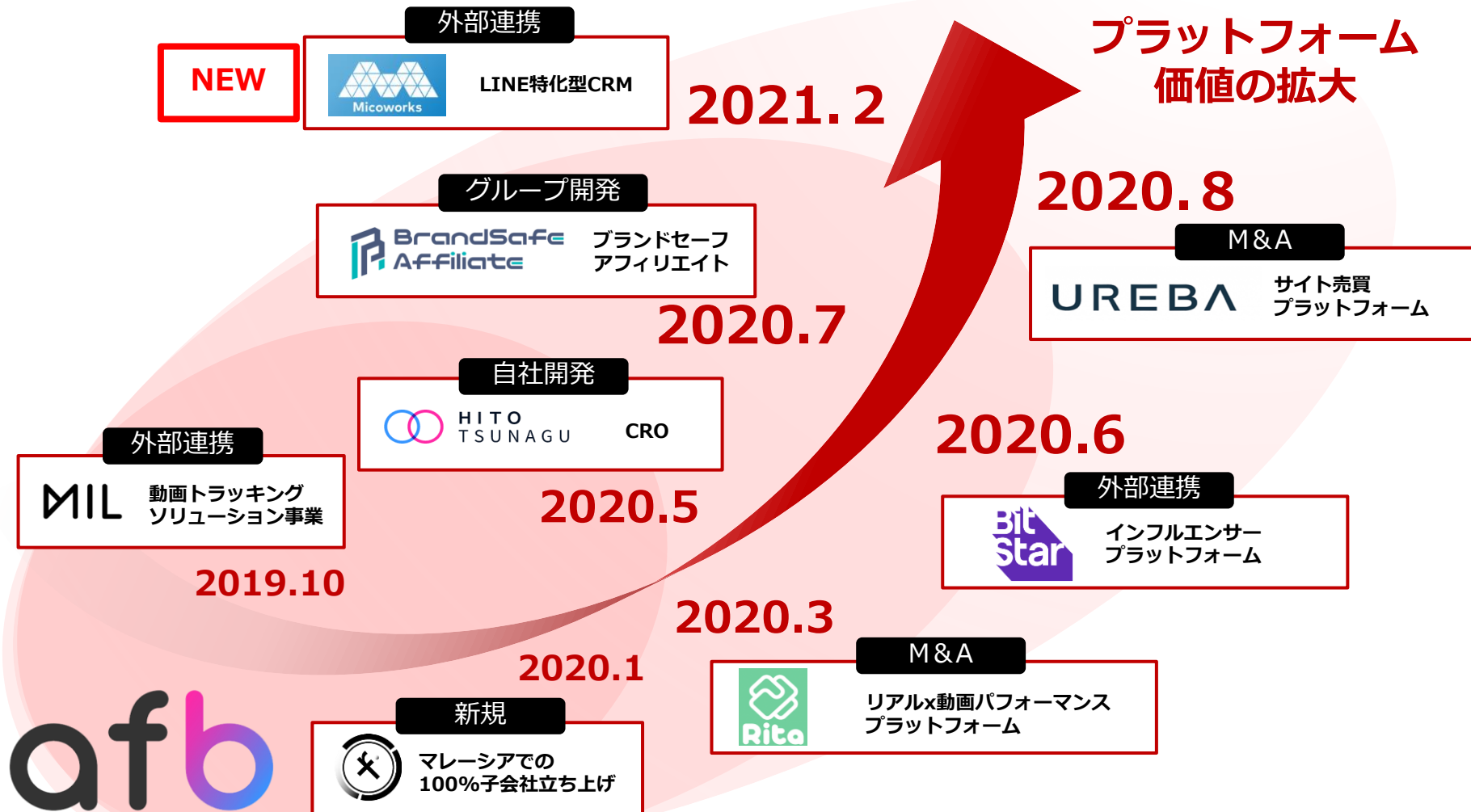


外部連携企業（海外）



パフォーマンスマーケティング・プラットフォーム戦略の実行

L 外部連携、グループ・自社開発およびM&Aを用いた積極的展開を実施中



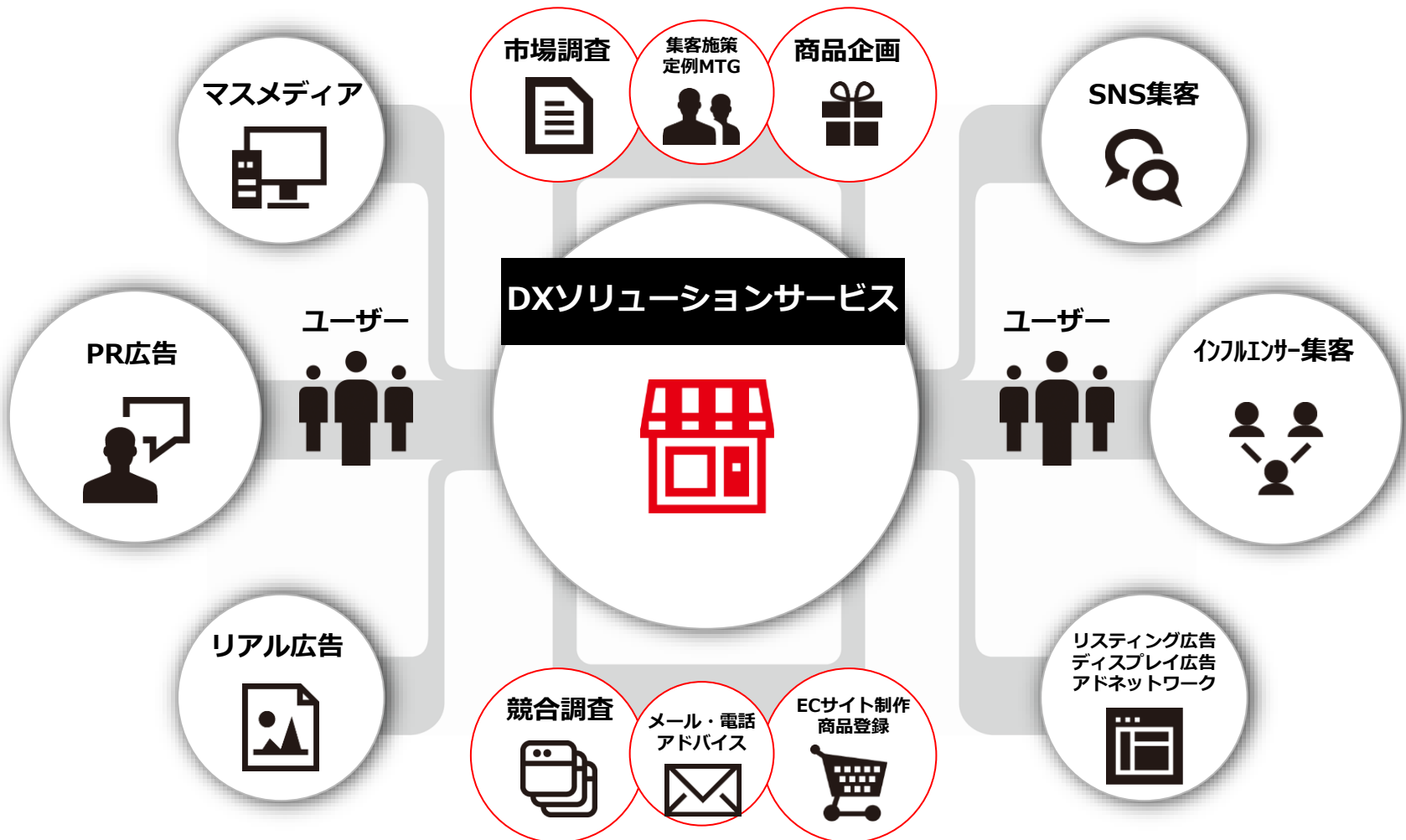


ソーシャルマーケティング事業
(インターネットマーケティングセグメント)

Social Marketing

国内・地方の中小企業のニーズに呼応したDXソリューションの提供

- └ 新型コロナウイルスによりライフスタイルは大きく変化。「Withコロナ」への適応が急務
- └ テクノロジー x データを活用した経営・事業展開の最適化を支援



急速成長する領域に最適化した独自サービスを積極的に展開

└ 国内・地方の中小企業をターゲットにした経営・事業DX化ソリューション

2020.07 サービス導入

DX



■ Data x Technologyソリューション

サービス提供形態のデジタル化

現状に合わせたデジタル展開をプランニングして
多角的なサービスを提供

×

デジタルマーケティングの強化

オンラインでの販売促進を本格的に展開すること
が必要不可欠



2019.07 サービス導入

ヘルスケア

ヘルスケア業界特化のクリエイティブABテストを成果報酬型で代行する、マーケティング人材の不足企業に対するソリューション



2019.09 サービス導入

DX

ビデオ会議、遠隔レポートによる首都圏外のクライアントに対するマーケティングソリューション



2020.02 サービス導入

SaaS

Ahrefsで培ったSaaSマーケティングのノウハウを提供、スタートアップの人材不足に対するマーケティングソリューション



M&A 資本業務提携戦略

Capital Alliance

既存事業の中長期成長を支援する戦略投資を継続
これに加えて、
注力領域・周辺領域へのM&A・アライアンス戦略も積極的に展開

既存事業の中長期成長を支える戦略投資



テクノロジー

+



メディアプラットフォーム
(含/EC関連)

+



DXソリューション



注力領域に関する戦略投資



インフルエンサー・プラットフォーム

+



グローバル

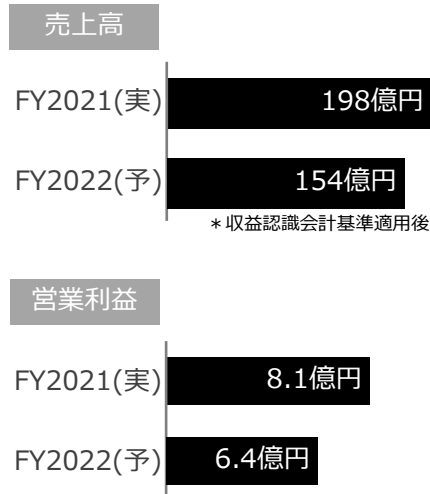


フルスピード 会社概要

About Full Speed Group

会社名	株式会社フルスピード Full Speed Inc.
事業内容	アドテクノロジーの開発およびインターネットマーケティング事業
設立	2001年1月4日
資本金	8.9億円
上場市場	東京証券取引所市場第二部
年商	198億円（※2021年4月期 連結売上実績ベース）

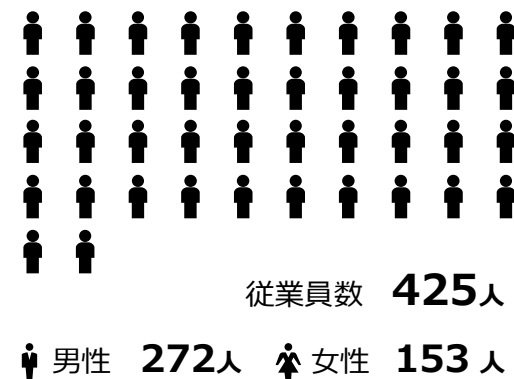
会社業績



拠点一覧



従業員情報



※ 2021年7月末時点
連結ベース

Full Speed

連結子会社

株式会社フォーイト

パフォーマンス
マーケティング事業

株式会社クライド



アドテクノロジー事業

株式会社ファンサイド



HRマーケティング事業

株式会社フルスピードリンク

Full Speed Link

マーケティング事業

Rita株式会社



OtoO動画配信事業

海外

上海赋络思广告有限公司

Full Speed 赋络思
Ad Technology & Marketing Company

マーケティング事業

FULLSPEED
TECHNOLOGIES INC.

開発拠点

福藝特股份有限公司



越境EC事業

Forit Digital Sdn. Bhd.
F O R I T
DIGITAL SDN. BHD.

マーケティング事業

株式会社JobRoad

外国人就労
プラットフォーム事業

持分法適用会社

株式会社シンクス



SYNX

デジタル
マーケティング事業

株式会社Ruby開発

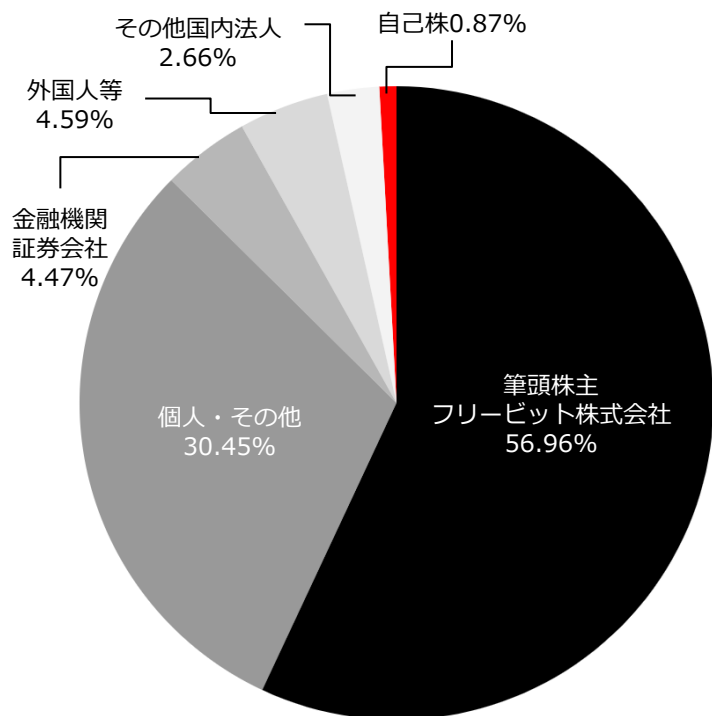


システム開発事業

株式数・株主数

発行可能株式総数	20,000,000株
発行済み株式数	15,571,000株
株主数(議決権あり)	4,521名

所有者別株主構成



上位株主(1位~10位)の状況

2021年4月30日時点

順位	株主氏名	所有株数	持株比率
1	フリービット株式会社	8,870,400	56.96%
2	MSIP CLIENT SECURITIES	471,300	3.02%
3	光通信株式会社	334,800	2.15%
4	株式会社SBI証券	277,168	1.78%
5	一般個人株主	250,000	1.60%
6	株式会社フルスピード	134,946	0.86%
7	株式会社日本カストディ銀行	128,000	0.82%
8	楽天証券株式会社	109,200	0.70%
9	一般個人株主	91,300	0.58%
10	一般個人株主	85,300	0.54%

■ 目指しつづける未来

ココロ^{つなぐ}∞テクノロジー

私たちは、インターネットという言葉や場所、あらゆる価値観の境界線がない社会において、人と人、人とサービス、サービスとサービスをつなげるハブとなることで、その“つながり”を世界へ広げ、関わる人たちの満たされた笑顔を広げる存在でありつづけます。

■ 社会的使命

私たちは、インターネット産業を主軸に人間力と技術力を磨きつづけ安心と感動を生みだすことで、関わる人・モノ・社会の成長に貢献します。

■ 大切にしたい価値観

Challenge	可能性を信じ、変化しつづける
Teamwork	仲間を信頼し、チームの成長に責任を持つ
Humor	何事も楽しむ遊び心を忘れない
Hospitality	関わる人の一歩先の幸せを創造する
Variety	幅広い視野を持ち、多様性を重んじる



サービス紹介

Our Service

afb

成功報酬型パフォーマンスマーケティング・プラットフォーム「afb」。9年連続で高収入パートナーからの満足度No.1に選出されたASP（アフィリエイトサービスプロバイダー）

ADMATRIX DSP

ディスプレイ広告配信プラットフォーム「ADMATRIX DSP」は国内最大級の広告配信在庫を持つDSP。オフィスターゲティング機能や、国内初の動的IPアドレス特定技術を開発するなど、高精度なBtoBマーケティングを支援

**ウェブマーケティング
/ソーシャルマーケティング**

リスティング広告、ソーシャルメディア広告、SEOコンサルティング、ソーシャルメディア運用コンサルティング、Webサイト制作、アプリ開発など、Webマーケティングのあらゆる領域をワンストップで提供

Webridge

日系企業のグローバル展開を目的に、各国現地で活躍するメディアを通じて商品（サービス）の認知度を高め、海外市場への参入をサポートするパフォーマンスマーケティング・プラットフォーム

Start DX

EC化を検討またはEC展開を強化したい企業を対象に、ネットショップ構築や販売支援からWebプロモーションまでを一貫で行うトータルDXソリューション

本資料は株式会社フルスピードの2022年4月期 第1四半期の業績および経営戦略に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。

本資料に記載した意見や予測等は、資料作成時点での当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証または約束するものではなく、また今後、予告なく変更することがあります。